

フモニシン評価書（骨子案）

I. 背景

1. 経緯
2. 現行規制等
 - (1) 国内規制等
 - (2) 諸外国等の規制又はガイドライン値

II. 評価対象物質の概要

1. 名称、分子式、分子量、構造式
2. 物理化学的特性
3. 産生生物

III. 安全性に係る知見の概要

1. 実験動物等における体内動態
 - (1) 吸収、分布、代謝、排泄
 - (2) 酵素及び他の生化学的パラメータへの影響
 - (3) 実験動物等における体内動態のまとめ
2. 実験動物等における毒性
 - (1) 急性毒性
 - (2) 亜急性毒性
 - (3) 慢性毒性・発がん性
 - (4) 生殖発生毒性
 - (5) 遺伝毒性
 - (6) 神経毒性
 - (7) その他（免疫毒性等）
 - (8) 毒性発現の機序
 - (9) 毒性試験のまとめ
3. ヒトにおける知見
 - (1) 各国におけるばく露量
 - (2) 疫学研究
 - (3) ヒトにおける知見のまとめ
4. 諸外国における評価
 - (1) FAO/WHO 合同食品添加物専門家会議（JECFA）
 - (2) 国際がん研究機関（IARC）
 - (3) 欧州食品安全機関（EFSA）
5. ばく露評価
 - (1) 日本における汚染実態
 - (2) 日本におけるばく露量の推定
 - (3) 加工・調理による影響

IV. 食品健康影響評価

<略称>

<参考文献>